

中学歴史プリント（過去問類似）

人類の出現と文明

名前

得点

/8

問1 室町時代から江戸時代にかけての社会や文化の動きについて、歴史的な背景や因果関係を正しく説明しているものはどれですか。（2015年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 15世紀後半の東山文化で銀閣が建てられたのち、16世紀には石見銀山などで精錬技術が向上して銀の増産が進み、世界的な銀の供給源となった。 | 2. 奈良時代に唐招提寺を建立した鑑真が銀の採掘技術を伝えたため、鎌倉時代の東大寺再建の費用はすべて銀の輸出による利益で賄われた。 | 3. 江戸時代に日光東照宮が造営された背景には、16世紀の銀鉱山開発による利益を独占し続けていた室町幕府の足利将軍家による経済的支援があった。 | 4. 源頼朝が東大寺を再建させたことで銀の価値が国際的に高まり、その資金を活用した足利義政が室町時代に銀閣を建立した。 |
|--|---|---|---|

問2 紀元前2500年ごろからインダス川流域で栄えた古代文明では、石で作られた四角い印章に動物の図像とともに独自の文字が刻まれていました。この文字に関する説明として、他の文明の文字と比較した際の特徴を次の中から選びなさい。（2025年 愛知公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--------------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1. エジプトの象形文字やメソポタミアのくさび形文字とは異なり、現在も解読されていない。 | 2. 亀の甲羅や動物の骨に刻まれた文字であり、現在の漢字の原型となった。 | 3. フェニキア人によって考案され、後のアルファベットの起源となった。 | 4. 粘土板に刻まれることで記録が残り、現在ではその内容の多くが解明されている。 |
|--|--------------------------------------|-------------------------------------|--|

問3 古代のエジプト文明、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の四つの文明について、その成立に共通する地理的条件を説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2022年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した | 2. 季節風の影響を強く受ける東アジアの沿岸部でのみ成立した | 3. イスラム教の教えを共通の精神的基盤として砂漠地帯で発展した | 4. 天体観測に基づき、すべての文明が太陽暦を主な暦として使用した |
|-------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|

問4 イタリア半島中部に位置する都市国家から発展し、紀元前6世紀末に貴族を中心とした「共和制」が成立した後、紀元前1世紀には地中海の全域を統一する巨大な帝国へと成長した国家の名前を答えなさい。（2025年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|--------|-------|---------|
| 1. ローマ | 2. アテネ | 3. 長安 | 4. バビロン |
|--------|--------|-------|---------|

問5 南アメリカのアンデス山脈の急斜面に位置し、15世紀頃にインカ帝国によって築かれた、精緻な石積みの遺構が特徴的な世界遺産の名称として正しいものを選択してください。（2015年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|----------|-------------|--------------|
| 1. マチュピチュ | 2. コロッセオ | 3. モヘンジョ・ダロ | 4. アンコール・ワット |
|-----------|----------|-------------|--------------|

問6 世界の四大文明は、アフリカのナイル川、南アジアのインダス川、東アジアの黄河や長江といった大河の流域で成立しました。これらの文明が大河の周辺で発展した理由について、当時の社会の仕組みの観点から説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2018年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 大規模な灌漑や治水工事を行うために、人々を効率よく組織し、まとめ上げる強力な指導者が現れて国家が形成されたから。 | 2. 大河は他民族の侵入を完全に防ぐ天然の壁となり、軍隊を持つ必要がなくなったことで文化の研究に専念できたから。 | 3. 河川の急流を利用した水車によってエネルギーを確保し、それを用いて青銅器や鉄器を大量生産する工業化に成功したから。 | 4. 大河の周辺には、ピラミッドや巨大な城壁などの石造建築物を作るために必要な良質の石材が、世界で唯一豊富に存在したから。 |
|---|--|---|---|

問7 紀元前3000年ごろ、西アジアのチグリス川とユーフラテス川の流域で栄えた文明は、肥沃な土地を利用して灌漑農業が行われ、粘土板に刻まれる楔形文字などの独自の文化を生み出しました。この文明の名称として正しいものを選択してください。（2018年 高知公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------|-----------|-----------|---------|
| 1. メソポタミア文明 | 2. エジプト文明 | 3. インダス文明 | 4. 中国文明 |
|-------------|-----------|-----------|---------|

問8 7世紀にアラビア半島のムハンマドが、唯一の神であるアッラーからの啓示を受けたとして開いた、神への絶対的な服従を説く宗教は何か、次の中から選びなさい。（2025年 千葉公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|-------|-------|
| 1. イスラム教 | 2. キリスト教 | 3. 仏教 | 4. 儒教 |
|----------|----------|-------|-------|